

社会福祉だより

志あわせ

2023年7月
(令和5年)
171号

ミニデイに行こうでい



この日は地元、新田集落の方が作詞された
旧山郷小学校の校歌を皆で歌いました。



お弁当でおなか一杯、おやつは別腹。
美味しい物に楽しいおしゃべり、思わず
笑顔がこぼれます。
お話もたくさん聞かせていただきました。

山郷小学校校歌

岡田 栄治 作詞
小林 哲男 作曲

一、春秋永久に 色かえぬ
常盤の木々の 伸び栄ゆ
若杉山に 抱かれし
平和の里の 学び舎は
吾等健児の 誇りなれ

二、春雪融けて 志戸坂の
嶺より落つる 玉水は
窓辺に近く せせらぎて
学びの道を ひと筋に
歩む吾等に 希望あり



皆が前向き、集まれば安心。『和やかな、
おしゃべり空間』そんな新田集落のミニ
デイ。これからも元気に、楽しい活動を。

すずらんサロン新田（人形浄瑠璃の館、月1回） 2008年（平成20年）登録、会員数13名

【お知らせ】 社協広報誌「志あわせ」タイトル横に記載していた、人口統計の標記を終了します。
今後は、智頭町のホームページをご覧ください。社協へお問合せください。

（発行）智頭町社会福祉協議会 八頭郡智頭町智頭1875 TEL75-2326 FAX75-0025

2023年度智頭町社協の取り組み 「智頭町社協の役割」

「つながりを保ち続けるために」



(対話者)

事務局長

介護事業課課長

総務課課長

ほのぼのケアセンター

高田昌史之

有田 千鶴

山田 直生

倉元 和義

持田 博道

岡村 祐子

坂口 寛子

井上 貴弘

大藪 直子



今回は、ケアマネジャー6人と、今後の介護保険外サービス（地域の力）について対談しました。

●有田

介護保険サービス及び介護保険外サービスを、利用者様一人ひとりの生活に合わせて計画することが主な業務であるケアマネジャーですが、介護保険外サービスを計画するにあたり、皆さんが普段感じていることはありますか。

地域の『思いやり』支援と
ケアマネジャーの力を融合

●坂口

たくさんのご家庭と関わる中で、介護保険の制度では賄いきれない課題が多々見られるようになってきたと感じます。賄い

きれない部分は、周囲の人々の「思いやり」の支援で支えていただいています。

●倉元

私たちは、地域の方々ともつと深い関わりを持ち、ケアマネジャーのできることと、地域の力を融合して更に智頭町の福祉の力を大きくしたいと思っています。そのためには、まず私たちを知ってもらうことから始めないといけないと強く感じています。

●山田

今は、知っているようで知らない関係性ということですね。お互いに知り合うことで、より良いサービスが提供できると思いますし、今はまだ表に出ていない、地域の課題も発掘できると思います。

●持田

智頭町は一人ひとりの距離が近く、困りごとにも早く気付けるといった良い面があります。だからこそケアマネジャーが持つ情報をもっと地域に発信して、地域の方々が困難にぶつかった時にすぐに対応できる体制を作りたいと思っています。

●高田

お話を聞いてみると、相手を知る前にまずは自分を知ってもらうことが一番大切な事だと感じました。ケアマネジャーが率先して地域に出ていくことで、地域の力に触れることになるのではないのでしょうか。

●有田

今後、皆さんが地域と関わりを持ち、作りたい介護保険外サービスとはどんなものなのでしょうか。

●岡村

今一番思うのは、やはり町内の交通手段でしょうか。智頭町の交通手段は転換期を迎えていますが、ある利用者様からは『自分の体で使える交通手段が減っていくのではないかと不安だ』という声を聞きました。体にハンデを抱える方でも利用できるサービスを探していきたいと思っています。

●井上

僕は、この広い智頭町どこに住んでいても、皆さんが同じサービスを利用できるような体制づくりができればと思っています。

●大藪

私は、智頭町で業務について日は浅いですが、鳥取市に比べてミニディやサロン等はとても充実しており地域の力が強いと感じました。この町の介護保険サービスでは賄えない支援を地域の力を借りて行えるのではないかと考えています。

●山田

智頭町の地域の力を感じとっていただけにいるのはとても有難いです。もっとケアマネジャーには、智頭町の元気な高齢者と触れ合ってもらい、様々な想いや課題を知ってもらえたらと思います。

積極的に地域に出向く

●高田

ケアマネジャーの力を知ってもらう為に、どのように動いていきたいと思っていますか。

●坂口

コロナ禍も5月を目途に新たな局面を迎えました。まずは地域に出ていきたいと思っています。

●倉元

互いに顔が見える機会を作って初めて話ができる関係になる

と思うので、積極的にいろいろな活動に参加させてもらうことから始めたいと思います。

●有田

地域とケアマネジャーの力を合わせるために、まずは自分を知ってもらう活動を始めようとしている皆さんに期待しています。ぜひ、智頭の福祉に、新たな『思いやり』の花を咲かせて下さい。



2023年度 社会福祉協議会

会費納入のお願い

全世帯にお願いしています

会員として会費にご協力いただくことは、町民の皆様が地域福祉活動に参加するひとつの方法です。そのため、智頭町の全世帯からのご協力をお願いしています。



お願いする金額

1世帯あたり1,000円です。

期 間

7月1日から31日まで、集落の世話人さんに集金をお願いしています。

会費は、町社協と地区社協で半分ずつ活用しています。

【地区社協】

各地区社協で使い道を決め、様々な行事や広報活動等、皆様にとって身近な福祉活動のために活用しています。

【町社協】

町民の皆様へ社協の取り組みや地域の皆様の活動の様子、お知らせ等を紹介する啓発活動や、福祉活動に活用しています。



地区社協が行う配食サービスを児童が体験しました

智頭町社協に新たな仲間を迎えました

入協式を開催

4月3日、新たに6名の職員を迎え入協式を開催しました。

新しい仲間と共に「智頭町で安心して暮らせるしくみを創る」という使命を果たすために、職員一同、力を合わせていきます。



退任のご挨拶

時間が経つのは本当に早いものです。

27年前、平成8年（1996年）春、仕事で初めてこの智頭町を訪ねた時に、まさかこんなに長くこの町に関わることになるとは思いませんでした。

縁あって、平成19年（2007年）から16年間、智頭町社協職員として町民の皆さまには本当にお世話になりました。

「社協さん、頼むで!」「社協さん、助かったで」…そう言っていただけの智頭町社協でありたいと思って参りましたが、さて、どれだけ町民の皆さまのお役に立つことができたものやら…。

充分にできなかったことを若い世代の社協職員に託し、退任のご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。



常務理事・事務局長
つだ ひでき
津田 英樹

新任のご挨拶

このたび事務局長として就任いたしました高田昌史之と申します。

この職務に就任するにあたり、大きな責任と使命感を感じています。私自身はまだ未熟な点が多く、皆様方から多くのことを学び、成長することが必要だと思っています。そのためにも、皆様方のご指導とご支援をいただけますようお願い申し上げます。

今後とも智頭町の福祉に貢献できるよう努めてまいります。何卒よろしくお願い申し上げます。



事務局長
たか た よ し ゆ き
高田 昌史之

これさえあれば、きっと安心!

「安心キット」 のご紹介

きょうちゃん
が行く!!

～社協お助けアイテム編～

●『安心キット』は・・・

あなたの体調が急変するなど、万が一の場合に備えて、緊急の連絡先・かかりつけの医療機関・服用している薬などの情報を記入した用紙を専用の容器に入れ、救急隊などが見つけやすいように冷蔵庫に保管しておくものです。



①緊急情報用紙を安心キットに入れる



②安心キットは冷蔵庫内の分かりやすい場所へ



③安心キットのマグネットは冷蔵庫に貼る

智頭町社協では、ひとり暮らしの方・高齢者だけの世帯・障がいのある方・病気がちで不安のある方など、ご希望される方に無料でお配りしています。



まだの方は、
お早めに。

緊急時に連絡を
取ってもらえるし
安心じゃ!

やしらすとる
社 智さん

お問合せ：総務課 電話75-2326



勝手に表彰!

第34号



こばやしけん いち
小林憲一さん (智頭)

先輩達の指名で智頭地区社協会長に就任して8年。智頭地区西区松寿会会長・松寿会副会長を2年し、本年度松寿会の会長を受け老人クラブ活動に積極的に取り組んでおられます。また、社協事業のひまわり会で会員の送迎や諸々のお手伝い、智頭つくし会で毎年病院園庭の美化ボランティア活動等で活躍しておられます。

智頭地区社協では、ボランティアのなり手不足が深刻で配食サービスの存続が心配でしたが、前職場の後輩たちが仲間を誘い沢山協力してくれました。人と人の繋がり大切さと喜びをととても感じました。

今後気を付けていくことは「健康寿命とフレイル予防。その為には集落の集まりだったり、老人クラブ活動だったり、様々な活動に参加する事が自分の健康を保つために一番大切に効果があると考えます。皆さんもどんどん参加しましょう!」

「問題があれば繋げていくのが役割で、生かされている理由であり、やりがいだと感じています。“一人一役”を持つことによって、誇りをもって生きていけると考えます」と、おっしゃる小林さん、勝手に表彰します。



「志あわせ」の ご意見・ご感想を お寄せください

抽選で2名様に
プレゼントを進呈
します。



①応募方法

ハガキまたは応募用紙等に住所・氏名・電話番号・年齢を明記のうえ、ご意見・ご感想をご応募ください。

②応募先

〒689-1402
智頭町智頭1875番地
智頭町社会福祉協議会 総務課
電話: 75-2326 FAX: 75-0025
メール: chizu0804@jade.plala.or.jp

③締め切り

2023年7月31日(月)

※当日消印有効

▼
いつも楽しみに「志あわせ」
を見させていただいています。

(山形 70代男性)

その役を担う皆様一人一人のお陰で、人の輪が広がる活動となっていることに感謝を申し上げます。

▼
社協だよりの中にあリます集落ミニデイについて、集落ミニデイがあることで食事や話をして和気あいあいに過ごし、高齢の方には出かける機会が多くなり、良い刺激になっているようです。

記事の内容が事後報告のものが多く、もっとこれからの取り組み、募集の宣伝ピーアール、町民住民のひと言メッセージなどがあればおもしろいと思いますし、世代間を越えた取り組みもぜひ載せてほしいと思います。

今後町民の一人として興味深く見させていただきたいと思ひます。期待しています。いつもありがとうございます。

(山郷 50代男性)

☆ご感想ありがとうございました。

読者の
ひろば



いろいろな事に取り組んで、住民の方々にひとときの「志あわせ」の時間を届けておられることに感謝いたします。

ご寄付ありがとうございました
(2023年3月～2023年5月まで)

***一金5,000円** 城西教会 様

***古布・タオル・裁断布 等**
藤原 和子 様
富沢地区婦人会 様
匿名多数

***ぱれっと三田・自立の家**
あおぞら (グループホーム) への各種食材
各地区給食ボランティア 様 匿名多数

古着・古布の寄付ご協力をお願い

家庭で不要になった古着、タオル、ハギレなどを寄付していただけませんか。

①吸水性が良く、清潔なもの
②浴衣・Tシャツなどの古着

裁断していただく場合の目安：15cm×20cmくらい

※大変お手数ですが、智頭町社協までご持参ください。持参が難しい場合は、下記へご連絡ください。

お問合せ：総務課 電話75-2326

訪問入浴介護事業の廃止について

訪問入浴介護事業は昭和57年の開始以来、多くの皆様へサービスを提供してまいりましたが、諸般の事情により令和5年3月末日をもちまして、事業を廃止させていただくことになりました。

事業の廃止で大変ご迷惑をおかけしますが、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げますとともに、これまで事業をご利用していただいた皆様のご厚情に感謝申し上げます。

掲示板

仲間大募集

このコーナーは、住民の皆さんが交流・趣味・運動等の仲間を募集するコーナーです。

～お絵描きサロン『心絵』～

趣味で絵を描くことが好きな方、一緒に集まって描きませんか？

画材は鉛筆や色鉛筆でOK、絵は苦手だけど塗り絵ならという方でもOK。ふだん使っている筆記用具などをご準備ください。お話ししながら楽しく描きましょう！

お絵描きサロン 心絵は現在会員募集中。ご興味のある方、お気軽にお問合せください。

日時：毎月、第1土曜日 13:30～15:30
場所：ちえの森ちづ図書館
参加費：1,000円 お問合せ：090-1011-0937 (藤内)

このコーナーを使って仲間づくりを募集しませんか？

子育て世代で集まりたい、趣味の活動を広げたい、運動する仲間がほしい、同じ悩みをもつ方と話をする機会を作りたい等々、まずは智頭町社協までご相談ください。

お問合せ：総務課 電話75-2326

香典返し寄付金は、サロン活動等で地域の皆様に活用
していただいています。

5					4		3						月
金一封	三〇、〇〇〇	三〇、〇〇〇	三〇、〇〇〇	三〇、〇〇〇	三〇〇、〇〇〇	金一封	二〇、〇〇〇	金一封	金一封	五〇、〇〇〇	金一封	五〇、〇〇〇	ご寄付額(円)
智頭	智頭	三田	芦津	八河谷	新見	埴師	口宇波	芦津	波多	市瀬	木原	口波多	住所
西尾	加藤	萩原	寺谷	白岩	河村	小坂	本阪	綾木	大原	西川	佐々木	林	故人のお名前
穰	信枝	喜代子	愛子	勝明	仁志	一郎	久子	久	信子	直治	泉	桂子	
68	95	101	102	80	61	89	88	78	92	73	66	84	年齢
匿名	加藤	萩原	寺谷	白岩	河村	小坂	本阪	綾木	大原	西川	佐々木	林	寄付者ご芳名
	隆子	実	哲	嘉明	雄太	明彦	公一	晶規	拓雄	敦	廣	寿賀男	

香典返し等寄付金ありがとうございました
(2023年3月～2023年5月まで)

◎了解をいただいた方のみ掲載しております。敬称略

ふれあいサロン紹介

Vol.72

•登録数 115グループ •登録者数 1,640人（5月1日現在）

大正琴さくらの会（智頭）

毎月第1・第3水曜日、智頭町総合センターに集まって大正琴の練習をしています。

踊りも良いけど、大正琴なら座ってできるしボケ防止にいいからと言いだしたのが発足のきっかけです。先生以外はまったくの初心者だったけど、初級の資格をとったり、東部の発表会、智頭町のサマーコンサートや文化祭に出演したり。始めて1年、日々上達しています。「やる気のある人は上達が早いです」と先生のお褒めの言葉。これからの目標は、大正琴のボランティアを頑張って、地域に貢献していくことです。

大正琴は、弾いても聴いても良いものです。認知症予防にとっても良いので、年齢に関係なく興味のある方は是非のぞいてみてください。大歓迎で～す！



会員7名のところお一人お休み
きょうちゃんが代わりに写真参加しました



亡きお母さんの大正琴で、60の手習い…
いえいえ87歳で始めました

ふれあいサロンは一部赤い羽根共同募金の配分金で運営しています。

ぱれっと三田 お菓子販売のお知らせ

ぱれっと三田で作ったお菓子を、毎週金曜日に『ほのぼの』で販売しています。

月1回毎のフェア商品や焼き菓子、シュークリーム、カップパフェなどバラティータン豊富なデザートを週替わりで準備しています。

ぜひお越しください!!

🕒 日 時／毎週金曜日 12:30 ～
（売り切れ次第終了）

📍 場 所／ほのぼの西玄関付近にて

全て手作りの
甘さ控えめだよ
食べてみてね!



とろけるプリン